



# 阿南高専便り



陸上競技部 全国高等専門学校体育大会 個人優勝 入賞多数  
インターハイ出場



水泳部 全国国公立大学選手権大会 入賞  
全国高等専門学校体育大会 優勝  
インターハイ出場



バドミントン部 インターハイ出場



テニス部 全国高等専門学校体育大会 個人優勝



弓道部 全国高等専門学校弓道大会 個人優勝

## CONTENTS

- 校長あいさつ・新任教員挨拶 ..... p 2
- 機械コース便り ..... p 3
- 電気コース便り ..... p 4
- 情報コース便り ..... p 5
- 建設コース便り ..... p 6
- 化学コース便り ..... p 7
- 専攻科便り ..... p 8
- 学寮から・国際交流室便り ..... p 9
- 部活動報告 ..... p 10
- 令和元年度前期の行事報告 ..... p 12
- 学生の言葉～3年生より～・学生相談室から ..... p 13
- 図書館便り ..... p 14
- 蒼阿祭案内・令和元年度後期行事予定表 ..... p 16

**陸上競技部・水泳部・テニス部・弓道部・バドミントン部、全国大会で大躍進!**

# 1%の価値を活かそう!

阿南高専生の皆さんは「1%の価値」に気づいていますか?

そして、その価値をフルに活かしていますか?

校長 寺 沢 計 二

去る8月下旬、北九州市で全国高専フォーラムが開催され、特別講演として人工知能(AI)分野での活躍が注目されている東京大学の松尾豊教授が、「高専の可能性」について話されました。

松尾先生は以前から高専のことを高く評価されていますが、「高専生は日本の宝だ。こんな人材を、毎年1万人(同年齢の約1%)も輩出していることはすごいことだ」と、昨年暮れの日経産業新聞の高専特集でも紹介された持論を展開し、ただ「高専(生)自身がその価値に気づいていない」と、今春、松尾教授が中心となって創設された「高専ディープラーニングコンテスト(DCON)」のプレ大会で最優秀賞を受賞した作品の事業価値が4億円と評価されたことを紹介し、高専から未来のザッカーバーグやビルゲイツを目指す人材がどんどん出てきて欲しい、と熱く語りました。

本号には皆さんの進学、就職内定の報告が多数踊っていて、就職では昨年度実績で27倍という「驚異的」とも言える求人倍率を誇り、進学でも有力国立大学への編入学など皆さんの華々しい実績は、学校長の私としても大変嬉しく思っています。

一方、この2~3年で日本の高度技術人材市場は大きな変換点を迎えつつあります。IT分野を筆頭に、世界では高度技術人材がまさに奪い合いの状況となりつつある中、学歴・年齢輪切りの新卒一斉採用という日本特有の雇用慣行では、アジアの新興国を含む優秀な人材を確保できないと危機感が高まりつつあります。事実、高度な知識やスキルを持った人材には学歴や年齢、国籍とは無関係に破格の処遇を提示する企業が現れている一方、東大生でも最も優秀な学生たちはもはや大企業には見向きもせず起業をめざす、という時代へとダイナミックに変わり始めています。

前述のとおり高専生は「1%」という希少な価値ある人材だとみなされています。果たして皆さんは、その価値に見合う夢をもち、その実現に向けて日々の努力を重ねていますか。単位を取って卒業さえすればそこそ良い企業に就職できる、と現状にあぐらをかいて満足していませんか。

もちろん、高専で学業を修め立派に卒業することは決して容易であるとは言いません。しかし、高専から未来のザッカーバーグやビルゲイツが生まれて欲しい、と期待されているという事実も噛み締めて、就職、進学が内定した皆さんは、新たな人生の一步に向けて残された阿南高専生活を最大限有意義に、そして引き続き阿南高専で学ぶ皆さんには、自らの無限の可能性に、目線を高くしてチャレンジして行って欲しいと願っています。

## 新任教員挨拶

創造技術工学科 化学コース  
准教授 おお たに たかし  
**大谷 卓**

【担当授業】  
有機化学・生化学・有機化学実験・物質化学実験  
【研究分野】  
有機合成化学、有機材料科学

化学コースの(任期付き)講師として平成27年より勤務していましたが、平成31年4月1日付で同コースの(任期の定めのない)准教授に着任しました大谷 卓(おおたに たかし)です。私の専門分野は炭素原子を含んだ化合物を研究する有機化学で、その中でも硫黄、窒素や硫黄原子などを含む環状化合物(複素環化合物)について研究しています。複素環化合物は生理活性物質や機能性材料の機能発現部位として非常に重要な役割を果たしています。それらの合成反応を開発し、薬理活性物質や有機電子材料となりうる新しいπ電子系化合物を合成していく予定です。

講義や学生実験では知的好奇心を喚起することを心がけ、化学の重要性や面白さを伝えたいと思います。学生指導では、一人一人の学生の悩みに寄り添い解決策と一緒に考えられる教員を目指しますので、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

創造技術工学科 一般教養  
助教

**クリストファー・プロワント**

【担当授業】  
英会話、英語コミュニケーション、英語購読  
【研究分野】  
クリエイティブライティング

Nice to meet you! I'm Chris, from the United States of America. I have lived in Tokushima for almost eight years. This April, I joined the English Department here at Anan College. I am excited to teach freshmen and sophomore students as well as advanced courses (専攻科) this year. I hope they will experience English naturally and be excited about having international experiences. Before joining Anan College, I worked for the Naruto University of Education's affiliated Fuzoku Elementary and Junior High Schools. I also taught English classes for two years at Nichia Corporation. In my free time, I like reading books and going hiking. I sometimes hike to the temples of the Shikoku Pilgrimage, but I have not completed the pilgrimage yet.

I have completed a Master's Degree in English from Southern New Hampshire University with an emphasis in Creative Writing. I also attended a seminar on teaching English as a Second Language as part of my graduate program. Last summer, I participated in a Can-Do workshop hosted by the Kyoto University of Education. I am excited to share my interests with both students and instructors at this college!

# 機械コース便り

## 機械コース主任 西野 精一

本年度から機械コース主任を務めさせていただいています。よろしくお祈りします。

昨年度1学科5コース制の一期生が卒業し、本年度からはカリキュラムの継続的な運用改善が行われています。具体的には、コース横断的授業の4年「共同教育」では他コースの学生と協力して課題解決を行うと共に、活動内容を1年生にプレゼンすることで異なる視点を有する人に説明する能力の育成にも取り組んでいます。他コース専門授業を受講する副専門科目の配置等の見直しも実施しています。蒼阿祭の機械展示では、研究室毎に工夫して機械工学の紹介を企画しています。

また、3月には原野先生、西本先生、安田先生がドイツのオスナブリュック応用科学大学を訪問するとともに、5月には同大学からBruggemann先生が本校を訪れ、機械コースの教員や学生との学術・教育交流に関する打合せを行いました。その結果、来年度9月に同大学から数十名の学生が本校を訪れワークショップ等国際交流を実施する予定となりました。

今年度の機械コース関係の大きなニュースは機械実習工場の改

修です。昨年度、阿南高専テクノパーク構想の一貫として機械実習工場の改修費用が認可され、8月から工事期間に入っています。改修のため、後期分の機械工場実習を前期に前倒しで実施する等大変ですが、改修後はロボコン用のスペースやリカレント教育、公開講座等で学外の人も利用できるファブラボスペースが設けられ、活用の幅が広がる予定です。

今年度5年生の進路希望は、在籍40名中就職希望者が31名、進学希望者が9名です。本年度も20倍を超える求人をしていただき、全ての就職希望者が就職先を内定しています。今年度の特徴は、機械・製造メーカーだけでなく、富士通フサス等IT系の企業やキャノンメディカル等医療機械系の企業等、幅広い分野から内定をいただいている点です。学生の志向が広がっていることと高専生への期待が大きいことが反映していると思われる。多くの内定をいただいた企業は、日亜化学工業(株)、四国電力(株)、P&G Japan等であり、県内就職と県外就職の割合は約1:3となっています。進学希望者については、専攻科(6名)、岡山大学(2名)、豊橋技術科学大学に合格しています。

機械コースは、よりよい教育を目指して教職員一同力を尽くしていますので、今後ともご支援よろしくお願い致します。



▲体験入学(機械コース紹介)



▲2年生工場見学旅行

## 進学 5年生のコメント

5M 谷 敦貴

今年も例年通りに就職求人率は非常に高く、企業説明会でも有名大手企業や中小企業など非常にたくさんの企業が訪れ、高専生の需要が年々高まってきているように感じます。なので、高専では就職が非常に魅力的だと思います。しかし、私は進学という道を選びました。では、どうして就職が有利な高専で進学を選んだのか。

その理由として、将来への不安や自分の実力不足を感じたからです。これまでの4年間で様々な専門知識を学んで来ましたが、ほとんどの分野で基礎的なことしか分からず、卒業研究がはじまりましたが先生の助けなしでは到底進まないだろうと思う場面が多く常々自分の実力のなさを実感しています。そして最近、人生100年時代や老後2000万円、第4次産業革命、シンギュラリティ、転職率増加などの言葉をよく聞くようになってきました。近い未来に人の仕事はAI(人工知能)に変わっていくかもしれません。ですが、今までよりも人生は長いのに関わらず年金は減り、2000万円の貯金がある方がよいとされています。それならば知識を増やし、自分を高めることに越したことはないと思いました。そして、進学先として専攻科を選びました。

専攻科を選んだ理由は2つあります。1つは学費が安いことです。国立大学の学費と比べると約半額で済みます。2つに環境が変わらないことです。環境が変わらないので慣れるまでの時間などを削ることが出来ます。

在校生のみなさんは進学にするか就職にするかなど将来について悩む時が誰しも必ずあります。そんな時にはいろんな人の意見を聞いてみたり、一人で悩んでみたり、様々な事を試してみても自分の納得出来る結論が出せるまで最大限努力してほしいです。

## 進学(合格)先

阿南高専専攻科(6)、岡山大学(2)、豊橋技術科学大学

## 就職 5年生のコメント

5M 谷 茉琴

私は、大塚化学(株)に就職します。機械設備の仕事に興味があり、数々の企業の中から自分の希望が叶えられると思いこの会社を選びました。

就職活動は自分自身について考えるいい機会となりました。就職先や職種を決めるにあたって、自分が高専で学んだ技術の中で何が得意か、何が好きか、仕事として一生やり続けていけるものは何かを考えました。高専では企業説明会が行われたり、OBの先輩が来校し就職活動の話をしてくださったり進路について考える機会がたくさんあります。1~3年生はその時間だけでいいので自分の将来像や進路について真剣に考えてほしいです。きっと4年生でのインターンシップでも役に立つでしょうし、それが5年生になって就職活動をする際に活かされます。就職を希望する人も進学を希望する人もいろんな企業について見たり聞いたりしてもらいたいです。インターンシップや工場見学を通して様々な職種を体験してください。そして自分が一番興味を持ったことは何か考え、それを仕事するために自分は今何をすべきか考えてください。

就職は人生の中で最も重要なイベントです。しっかり自分自身と向き合い、じっくり悩んでください。

## 就職先

県内：日亜化学工業(株)(2)、四国化工機(株)、(株)大塚製薬工場、大塚化学(株)、東亜合成(株)、(株)テクシード

県外：四国電力(株)(2)、P&G(株)(2)、DMG森精機(株)、ダイキン工業(株)、(株)クボタ、東海交通機械(株)、ANAラインメンテナンステクニクス(株)、(株)日立ビルシステム、旭化成(株)、京セラ(株)、グローバル(株)、キャノンメディカルシステムズ(株)、富士フィルムメディカル(株)、NHK、(株)富士通フサス、日本IBMテクニカルソリューション(株)、日本ビジネスシステムズ(株)、パナソニック(株)アプライアンス社、(株)デザインネットワーク

# 電気コース便り

電気コース主任 中村 雄一

今年度の電気コース主任を務めております中村です。よろしくお願いたします。

4月から新たに電気コース2年に38名の学生が配属になりました。電気電子工学分野の専門科目がはじまり前期を終えたところですが、まだまだその対応に大変な時期でしょう。将来活躍できる技術者を目指して、講義・実習・実験を通じて知識・スキルを身につけて欲しいと思います。3年生は専門科目が増え、その内容も高度になります。また卒業後の進路を模索する時期でもあります。企業研究のための研修旅行も実施しています。今年3月にはパナソニックおよび関西電力を訪問しました。4年生は夏季休業期間を活用して、企業での実務を経験するインターンシップや、大学編入学を見据えて研究室での研究活動を体験するオープンラボ等に参加しています。9月には発変電工学の知識を深めるため、四国電力伊方発電所の見学を実施します。12月には企業合同説明会や大学説明会が本校で開催され、就職活動・進学活動が本格的に始まります。5年生は就職活動および編入学受験も大詰めとなりました。33名の



▲3年生研修旅行

## 進学 5年生のコメント

5E 長岡 巧

高専に入学した当初は、就職率100%ということで就職しか頭にありませんでした。しかし、高専で電気のことを学んでいくうちに専門分野への探求心が湧き、さらに学習を深めたいと考えるようになりました。そこで、進学先として選択したのが豊橋技術科学大学です。

豊橋技術科学大学は「高専生のための大学」であり、全国から高専生が集まります。教育方法の特徴として、高専で学んだ知識・技術をさらに発展させ、より高度な内容を繰り返し学ぶことで技術の定着を目指す「らせん型教育」が挙げられます。また、近年はグローバル学習にも力を入れており、海外実務訓練や英語形式の授業、さらには留学生とのシェアハウスもあります。次世代のエンジニアに必要な技術力、コミュニケーション力などのすべてを養える環境が整っているため、充実した学習に取り組めると期待しています。

今回は進学という道を選びましたが、将来の選択に正解はありません。問題は「卒業後に何をやりたいか」です。ある程度ビジョンが見えている人はそれを実現するための基礎を築く、まだの人は学生時代にいろんな経験をしてやりたいことを見つける、とにかく、5年間という長い高専生活を有効活用してください。皆さんが悔いなき人生を送れるよう応援しています！



▲5年生体育大会

うち25名が就職希望、8名が進学希望です。現時点でほとんどの就職希望者が内々定をいただいています。電気コースに対する求人企業は630社以上であり、今年度も学生にとって有利な状況が続いています。一方、進学予定者は専攻科、徳島大学、豊橋技術科学大学(特別推薦を含む)、長岡技術科学大学に合格しています。5年生は今後、卒業研究を本格的に取り組み、その成果を卒業論文にまとめていきます。卒業研究で試行錯誤した経験は、企業での研究・開発に生きてきます。最後まで拘りを持って取り組み、興味深い結果を導き出して欲しいと思います。

社会の変化に対応し活躍できる技術者を育成すべく、電気コース教職員一丸となって学生をサポートしていきます。今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 就職 5年生のコメント

5E 尾畑里奈

私は入学した頃から県内での就職を希望していました。どんな仕事をしたいか考えるようになったのは4年生の夏、インターンシップ先を決めるときです。インターンシップ先は(株)大塚製薬工場を選び、幅広い世代から親しまれ私たちの生活に身近な製品や輸液の製造過程を知ることができました。インターンシップや工場見学を通して、たくさんの人々の健康で幸せに暮らすということに貢献できると感じ、この企業で働きたいと思うようになりました。

就職活動は3月から始まり、履歴書の作成や面接の練習など担任の先生や研究室の先生からたくさんのアドバイスを頂きました。5月中旬に大塚製薬工場の人事の方から内々定の連絡を頂いたときは、感動し嬉しくてすぐに家族や友人に伝えました。応援してくれていた家族やクラスメイト、先生方には本当に感謝しています。

5年間の高専生活はとてもはやく感じました。残りの半年間も悔いのないように1日1日を大切に過ごし、まだまだ青春を楽しみたいと思います！

## 進学(合格)先

阿南高専専攻科(2)、徳島大学(2)、豊橋技術科学大学(2)、長岡技術科学大学

## 就職先

県内：(株)大塚製薬工場(2)、ソルベイ・スペシャルケム・ジャパン(株)、大塚化学(株)、日亜化学工業(株)、(株)サイバネ、四電エナジーサービス(株)

県外：四国電力(株)、関西電力(株)、中国電力(株)、中部電力(株)、大阪ガス(株)、パナソニック(株)アプライアンス社、(株)イシダ、(株)中央エンジニアリング、JXTGエネルギー(株)、西日本高速道路エンジニアリング関西(株)(2)、富士ゼロックス(株)、富士フイルムメディカル(株)、キヤノンマシナリー(株)、第一三共プロファーマ(株)、日鉄鉱業(株)

# 情報コース便り

情報コース主任 吉田 晋

今年度から情報コース主任を務めております吉田です。よろしくお祈りします。昨年度の本校主管の全国高専プログラミングコンテストは、情報コースの学生にとって大きな経験になりました。このコンテストを機会に、IT企業との連携がさらに活性化しています。

進路状況ですが、進学希望者が多く専攻科・徳島大学をはじめ、豊橋・長岡両技科大、千葉大学や香川大学等に合格しています。複数の大学の編入試験にチャレンジできるメリットを活かして、3校以上受験した学生さんもいます。難関大学の合格には、3年生のころから編入試験を意識して数学・英語等の基礎勉強を続けた成果が問われます。進学希望の方はしっかり準備しましょう。

就職活動では、情報技術者の採用意欲が高く情報コース

の求人倍率が高い状況が続いています。8月現在、就職希望者のほとんどが内々定しています。就職活動では、主体性やコミュニケーション力が問われます。インターンシップ、実験実習、部活、寮生活など普段の高専生活から意識した取り組みが高評価に繋がるようです。

情報コースの研修旅行では、2年・3年生は関西、4年生は東京のIT研修旅行を実施しています。最新のIT環境を見学することで、情報技術を学ぶモチベーションに繋がると思います。

情報コースでは、卒業研究等の研究成果を学会など学外で発表することを推奨しています。昨年も5年生の6割以上の学生が学会発表を行いました。また、プログラミングコンテストだけでなく、社会実装プロジェクト、防災チャレンジ、IoTコンテスト、ディープラーニングコンテスト、ICT(愛して)とくしま等、様々なコンテストに参加して多くの賞を受賞しています。今後も、情報コースは活躍できる情報技術者の育成を目指していきます。



▲全国プロコン(参加全4チーム受賞)



▲IoTアイデアコンテスト優秀賞

## 進学 5年生のコメント

5 I 初汐一真

高専の志望理由は「他人と違ったことがしたい」でした。というのも、普通科でセンター試験を目指して勉強して勉強して…ではなく、実習や体験を通じて学びたいと考えたからです。入学後、落研に入り、全く違った世界を見ました。それからは、学年が上がるにつれて幅を広げ、プロコン、写真部、学生会、IT管理委員、eスポーツ等々に携わりました。中でも、主管校として開催したプロコンの運営は、補助学生代表として取り組み、教員、職員、学生の間を取り持つのは困難を極め、多くの紆余曲折がありつつも無事に終え、たくさんのことを学びました。これらの活動は、初心である他人と違ったことがしたいという信念が突き進めたと感じています。そんな中、「自分にしかできないスキルやツールといった武器を見つけたい。」という新たな目標が芽生え、進学を決断した理由となりました。

来春からは長岡技術科学大学に進学し、舞台は雪国に移りますが、雪をすべて溶かすぐらいの熱量でこれまで以上に励んでまいります。最後に、進学にあたりご尽力を賜りました、太田健吾先生、平山先生、錦織先生、他教職員の方々、友人、そして家族に厚く御礼申し上げます。

## 就職 5年生のコメント

5 I 小林七海

私は、高専卒業後に就職するか進学するかをずっと悩んでいました。魅力を感じる企業を見つけ、やりたいことを見つけることが出来たのは4年生の秋でした。周りには自分のことを真剣に考えてくれる人がたくさんおり、中でも先生や両親からは多くのアドバイスをいただき、たくさん企業研究をしました。その過程で、将来を決めるにあたって一番大切なことは、「自分で決断すること」だと実感しました。そして、この企業に入ろうと決断してからは、試験や面接の準備を怠らず、第一志望の企業に内定をいただくことができました。

私にとって高専で過ごした5年間は、自分を成長させる時間となりました。大好きな茶道を続け、周りに支えられながら部長を務めました。苦手だった英語を克服しようと、四国高専スピーチコンテストにも出場しました。大切にしたい友人もたくさんできました。目標に向かって努力をすることをモットーに走り抜けた5年間は、長いようでとても短かったです。継続的に努力することは苦しいこともありましたが、それが今では自分の自信になっています。

1~4年生の皆さんは就職か進学で迷っている人もいます。たくさんの人の意見を取り入れ、自分で決断できれば、あとは努力するのみです。ゆっくりと考え、悩んで、後悔のない決断をしてください！

### 進学(合格)先

阿南高専専攻科(6)、豊橋技術科学大学(4)、長岡技術科学大学(2)、千葉大学、香川大学、徳島大学、電気通信大学、千葉工業大学

### 就職先

県内：(株)NDK  
県外：(株)メンバーズ、(株)セゾン情報システムズ、(株)エクセディ、(株)ジャパンコミュニケーション(JPC)、キヤノン(株)、日本ビジネスシステムズ(株)(JBS)、サイバートラスト(株)、(株)FIXER、(株)ソフトサービス

# 建設コース便り

建設コース主任 笹田 修 司

本年度のコース主任の笹田です。どうぞよろしくお願いいたします。

まず、教員人事からご報告いたします。今春に森山卓郎先生が教授に昇格されました。なお、国立高等専門学校機構在外研究員として米国に留学されていた長田健吾先生ならびに高専・両技科大学教員交流制度によって長岡技術科学大学に派遣されていた川上周司先生の両名が戻られてます。また、池添純子先生が育児休業に入られ、その間の代替教員として多田 豊先生が講師として着任されております。コース内の主な校務は、堀井克章先生が4C担任とインターンシップ担当、松保重之先生が構造設計工学専攻科長補佐と学生主事補、吉村洋先生が専攻科長、森山卓郎先生が5C担任と就職担当・進学担当、加藤研二先生が寮務主事補、長田健吾先生が教務主事補、川上周司先生が3C担任、多田豊先生が3C副担任です。



▲2年生建設コース配属歓迎会



▲4年生対象の徳島県技術士会による出前講座

学生の進路状況は、8月現在、自身の希望を叶えるべく活動中の2名を除きますと、就職希望者の内で内々定18名(県内企業5名、県外企業13名)、進学は3名が進路決定済みです。現時点で建設コースへ求人とは官公庁などの公務員を除いて、企業等より440余りの求人票を頂いており、依然として求人倍率が高い状態です。

次に建設コースの行事として、本年度も4月には2年生の建設コース配属歓迎会として北の脇海岸での測量実習の後にバーベキューパーティを行いました。また、徳島県技術士会の技術士の方々による出前講座も10年目となり、本年度も3年生と4年生に対して行っていただきました。夏季休業中には4年生の希望者を対象の見学旅行、3年生の希望者対象の測量合宿、3年生・2年生の希望者対象の四国電力関連施設の見学などを行っております。

最後になりますが、今後も建設コース教職員一同、学生達のサポートに努めてまいりますので、ご支援、ご協力を宜しくお願いします。

## 進学 5年生のコメント

5C 北野晴哉

私が本校に入学した理由は、就職率100%の文字に惹かれたからです。私の入学後も、先輩方は名だたる企業に就職しました。自分も高学年になったら入りたい会社が決まり、就活しているものだと考えていました。しかし、実際には4年のインターンシップのときでも、自分のやりたいことが見つからずにいました。かなり悩み、先生にも幾度となく相談しました。

そんな中で感じたのは、自分は高専の中のことしかわかっていなかったということです。他の大学や企業ではどのようなことが行われているかなど、知ろうと思って自分から動かない限りは何も知ることはできません。今の自分は無知であり、無知のままでは入りたい会社も何も決められないということに気がきました。

決断するには情報が必要です。私はそれまで情報収集を怠っていました。私はもう少し勉強し、自身のスキルアップを行いたいという理由から、これまでの環境を変えて勉強にのぞむことを決め、大学に進学することを決めました。

自分の進路を決めることはとても難しいことです。しかし、皆さんにはそこで距離を置かず、自分から計画的、能動的に動いて情報収集することで、悔いのない選択をしてもらいたいと思います。

## 進学(合格)先

阿南高専専攻科、  
首都大学東京、徳島大学、  
豊橋技術科学大学(2)、  
長岡技術科学大学

## 就職 5年生のコメント

5C 谷 亮磨

私は卒業後、就職したいと思っていましたが、進路について真剣に考え出したのは4年の後期でした。入学してからは部活一筋の生活で、何をしても部活優先でした。4年のときも例外ではなく、テスト期間中に練習をしているほどでした。

4年のインターンシップは、大会と重ならなかったので、興味のある橋梁関係の会社に行きました。鋼橋の部材の製造などを工場で行っている会社です。会社の方には、橋をつくるときに自分で溶接することはないと言われました。しかし、私は橋が目前でどのようにつくられているのかがとても重要でしたので、興味がありました。インターンシップを通して興味が好きに変わり、進みたい道が明確になりました。

私は進路を真剣に考えたのは遅かったですが、就職先が決まったのはクラスでもかなり早いほうでした。大切なのは早くから進路について考えることではなく、自分が何に興味を持っていて、何がしたいかということです。私が内々定をもらった会社は、インターンシップで行った会社ではありませんが、橋梁の施工などで実績のある会社です。皆さんも興味のあることに挑戦してみても如何でしょうか？進路を決める近道になるかもしれません。

## 就職先

県内：王子製紙(株)富岡工場、(株)大竹組(2)、(株)フジタ建設コンサルタント、(株)Triple Five Corporation  
県外：岩田地崎建設(株)、(株)大阪防水建設社、五洋建設(株)、(株)神鋼環境ソリューション、信幸建設(株)、住友不動産(株)、(株)銭高組、(株)竹中土木、東海旅客鉄道(株)、東急建設(株)、東京水道サービス(株)、東洋建設(株)、(一社)日本血液製剤機構

# 化学コース便り

化学コース主任 吉田 岳人

昨年度より引き続き化学コース主任を務めております、吉田岳人です。本年度も化学コースを、未来に向けてより発展させるべく微力を尽くしてまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

本年度は新たに大谷卓先生が本コース准教授として任用され、生物化学を含む複素環化学の専門家として、今後も力を振るっていただくことになりました。すでに「生化学」(4年生)講義の担当や、4年生担任として必修となった「インターンシップ」の受け入れ先を開拓しつつ、全員の受け入れ先を確保するなど活躍されています。

本コースは今春、初めての本科卒業生を送り出しました。この一期生は、県内外の企業・大学で活躍するとともに、専攻科応用化学コースに進んで引き続き勉学と研究に励んでいる学生もいます。来年度も専攻科応用化学コース2年生向け授業を立ち上げなければなりません、これを達成し初めての専攻科修了生を輩出すれば、ようやく平成26年度に新設された「化学コース」が7年かかりで、一通り形を成したことになります。



▲2年生白衣着用式

本年度二期生の進路状況ですが、就職では、大塚製薬工場、ソルベイ・ケム・ジャパン、第一工業製薬、資生堂、三洋化成、東洋インキ、東亜合成、日東電工、日清紡ケミカル、小西化学工業、明治、日亜化学、四電工、環境防災などの県内外の有名企業に内々定者がでております(求人倍率20倍)。進学では、神戸大理、岡山大工、豊橋技科大(GAC特別推薦)、徳島大理工、阿南高専専攻科などに合格しています。好調であった昨年度(一期生)に準じて、進路が決定しておりますことは、学内外の皆様からのご支援・ご尽力の賜物であると再認識し、心より感謝申し上げます。

教育・研究環境の整備としては、昨年度当初に導入されました有機化合物の構造解析において不可欠のNMR(核磁気共鳴)装置を初め、すでに創立50周年記念材料工学棟などに設置されている装置類(全19台)を、学生実験の段階から本コース学生が学びます。これら評価・分析機器類を地域企業などの方々にも広くご活用して頂き、共同で課題解決や新規事業のシーズを育てたいと考えております。

なお、創立50周年記念材料工学棟は地域の多くの企業及び機関・団体様並びに卒業生を初めとする個人の皆様のご寄付により設立されたものであります。またNMR装置は日亜化学工業様のご寄付による材料化学(日亜化学)講座事業の一環として導入されたものです。改めて記して深い感謝の意を表します。



▲エコマスターグランプリ2年連続上位入賞

## 進学 5年生のコメント

5Z 東出 淳志

英語が苦手だった私は3年次の夏休み、英語を少しずつ勉強し始めました。きっかけは洋画を英語で見たいとかそんな些細なことです。夏休み中、先生に時間を取っていただき、英語を教えてもらいました。それからは英語に対する意識が変わりました。定期テストの点数で成長が目に見えたこともモチベーションになりました。

来年春からは豊橋技術科学大学のGACに進学します。ここは英語での授業、海外インターンシップという特徴があります。あの時英語の苦手を克服しようと勉強を始めていなければ、GACに入学することはできなかったと思います。何が将来生きてくるかわかりません。皆さんは色々なことに積極的に取り組んでください。それが面接やエントリーシートで使えるエピソードになるかもしれません。あとはエントリーシートや特に面接は色々な先生に見てもらってアドバイスをもらうことをお勧めします。私は特別推薦枠での試験だったので、英語面接やグループ・ディスカッションの対策でも多くの先生にお世話になりました。

皆さん、今のうちから色々チャレンジしてみてください。失敗したとしてもその経験は決して無駄にはならないはずです。皆さんの成功を祈っています。

## 就職 5年生のコメント

5Z 小笠 育波

4年生の春休み、コースの仲間たちより一足先に就職が決まりました。もともと英語を話せるようになりたいという想いが強く、思い切って外資系の企業を選びました。一般的に、高専生は英語ができないと言われるがちです。わたしも英語が好きだというだけで、現時点で英語が上手に使えるわけではありません。それでもチャレンジしたいと感じたからです。

よく、好きな仕事を選ぶか、できる仕事を選ぶかという話を耳にします。まだ社会に出たことがないわたしには、どちらが良いのかは判断しかねます。それでも、ここで働いてみたいと思える企業に就職できたことは、日々の積み重ねからであると考えます。高専では普通科の学校にない実践的な授業がたくさんあり、わたしたちの強みはそこにあります。それらを身に付けてきたからこそ、自分にとって一番良いと思える進路の選択肢に巡り合えるのではないのでしょうか。

これから就職、進学を考える1~4年生の皆さんには、しっかり自分と向き合い、悔いのない選択肢を見つけてほしいです。就職活動や進学の勉強において、早すぎるなんてことは絶対にありません。やってみたいと感じたことには今から全力で挑戦してください。皆さんの挑戦を応援しています。

### 進学(合格)先

阿南高専専攻科(4)、  
神戸大学、岡山大学、  
徳島大学、  
豊橋技術科学大学

### 就職先

県内：(株)環境防災、ソルベイ・スペシャルケム・ジャパン(株)、日亜化学工業(株)、(株)大塚製薬工場(3)、東亜合成(株)、日清紡ホールディングス(株)  
県外：東洋インキSCホールディングス(株)、(株)明治、(株)四電工、(株)資生堂 大阪工場、三洋化成工業(株)、小西化学工業(株)、第一工業製薬(株)、日東電工(株)

# 専攻科便り

専攻科長 吉村 洋 (建設コース)

専攻科長を仰せつかっています、建設コースの吉村です。どうぞ、よろしくお願いいたします。専攻科は5年間の本科を卒業してからの2年間の課程であり、充実した学習環境と先進的な研究環境を備え、より高度な技術者教育を行っております。平成26年度に本科が1学科制となったことを受け、今年の4月から専攻科も改組されました。これまでの構造設計工学専攻、電気・制御システム工学専攻の2専攻から、創造技術システム工学専攻の1専攻となり、機械システムコース、電気電子情報コース、建設システムコース、



▲創造設計工学演習の授業風景

応用化学コースの4コースとなりました。

1年生は、創造技術システム工学専攻の1期生として、それぞれの専門コースの内容をさらに深く学びとともに、創造設計工学演習(副専攻演習)では他コースの専門的な内容を学習しております。また、9月から3カ月間のインターンシップ期間となっており、自らの専門分野、



▲春季体育大会サッカー競技優勝

将来のキャリアに関連したインターンシップとするため、企業や大学での就業、研究の準備を進めています。2年生は、構造設計工学専攻、電気・制御システム工学専攻の2専攻制の最後の学生となり、現在、大学院への進学や企業への就職活動を順調に進めています。また、今年の4月に専攻科棟内に整備されたアドバンス・アクティブ・ラーニング室を活用し、創造工学演習の授業において、専攻の枠を超えた学生グループを形成し、チームとして仕事をするための能力の育成を実践しております。

これからも、教育・研究環境を整え、より高度な技術者教育に努めてまいりますので、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 進学 2年生のコメント

2MC 山田涼太

私が専攻科に進学し早1年が経ちました。専攻科での学生生活は、学業や研究、進学・就職と多くのことをこの1年間でやらなければならず、苦

勞した面もありましたが、友人や先生方の手助けもあり、充実した時間を過ごせました。機械工学科からは14人専攻科に進学し、入学当初は本科と環境があまり変わらない印象を受けました。しかし、専攻科での勉学は本科より更に高度な知識や技術の向上を図ることができ、また、機械だけでなく、情報系や建設系といった分野も学ぶことができました。研究では、本科の研究を引き継ぎ、更に発展した研究を行うことができました。長期インターンシップではベトナムに留学し、発展途上国の社会状況を目の当たりにし、これから伸びてくるであろう国に留学した経験は有意義なものでした。

このように、専攻科で学んだことは実り多きものがあります。私は豊橋技科大に進学予定ですが、これらの経験のもとに、頑張っていきます。

2ES 原田慎太郎

この7年間は非常に濃い時間で、あっという間に時間が過ぎたように感じられます。

特に、自分を大きく成長させてくれたのは専攻科でした。専攻科では講義の数が少なくなる分、研究に時間を使うことができ、研究をより深く、高度なものにしていきます。様々な学会にも参加することが可能で、多くの刺激を受け、自分を高める原動力にもなります。また、海外に留学する機会も設けられています。私は2ヶ月間シンガポールの学校に留学し、様々な人、文化に触れることで価値観を大きく広げることができました。英語が喋れて当たり前の世界になってきて、国際的な技術者になるためには英会話力を高めないといけないと感じました。努力します。皆さんも英語学習頑張りましょう！

私は専攻科に進学して非常に満足しています。卒業後は大学院に進学し、さらに自分を成長させます。皆さんも「攻めの専攻科」って気持ちで進路の選択肢に入れてみてはどうでしょうか。

## 構造設計工学専攻

就職先：ファナック(株)、(株)アウトソーシングテクノロジー、出光興産(株)、SUBARUテクノ(株)、(株)フジみらい、大塚テクノ(株)、DMG森精機(株)、四国化工機(株)、JFEスチール西日本製鉄所(株)、(株)大塚製薬工場、日機装(株)、日亜化学工業(株)、住友金属鉱山(株)

進学先：長岡技科大、豊橋技科大

## 就職 2年生のコメント

2MC 新矢直士

私は、専攻科に進学してから早2年目となりました。本科低学年時には卒業後に就職するだろうと考えていました。しかし、本科の機械工学科で

学んだ知識を研鑽し専門性を高めていきたいと考え専攻科に進学しました。今では、就職活動を行い、本科の時から興味があった企業から内定をいただきました。

専攻科では本科から企業に入社した同期生の就活談や入社後の話を聞くことができ、大変参考となりました。さらに専攻科では夏季休暇を活かした長期インターンシップ制度があり、国内企業や海外大学で様々な経験を積むことができます。私はベトナムの大学に留学させていただき、貴重な体験をしました。このインターンシップを通してコミュニケーション力を養うことができ就職試験にも役立ちました。

本科から企業に入社するのも良いですが、専攻科でしかできない経験をし、自身を成長させながら、じっくりと、行く道を定めるのも良いのではないかなと思います。

2ES 中山昌孝

次年度、私は社会人になります。もちろん就職面接はありましたが、面接練習はして

いません。なぜでしょうか。それは「今までの経験やそこから学んだこと、将来の展望を抱いた上で過去から未来における経験が活かすことができるか。」という熱意を伝えられる状態であったからです。振り返ると、考えることも重要ですが、それを自らの言葉にして行動に移すことも大切だと感じます。不思議なことに、行動すると自身が成長できる環境に変化し、順応することで新たな発見や知識が身に付きます。阿南高専の面白いところです。良い結果が得られなくとも、新たな問題・課題が分かり目標が明確化するので、モチベーションと自信の向上に繋がるはず。私自身至らぬ部分が数え切れないほどありますので、率先して物事に従事できるよう努力します。説得力はありませんが、厳しい先生だけでなく、どの先生の講義にも全力で取り組みながら何事も挑戦して下さい。

## 電気・制御システム工学専攻

就職先：NTTスマートコネクツ(株)、日亜化学工業(株)(4)、セラコムコミュニケーションシステム(株)、ファナック(株)、(株)日立ハイテクソリューションズ、富士通(株)(3)、倉敷紡績(株)、花王(株)、セイコーエプソン(株)

進学先：奈良先端科学技術大学院大学

# 学寮(明正寮)から

寮務主事 原野 智哉 (機械コース)

平成31年4月1日に寮務主事を拝命しました機械コース原野智哉です。元号が平成から令和に代わり初めての主事になりました。令和元年から新たに実施している2つの改革について紹介いたします。まず、第1に寮務委員会(先生)、役員寮生(学生)、事務の3者の連携を強化するため、すでに授業で利用されているインターネット上のラーニングマネジメントシステムである「manaba(マナバ)」の活用運営を開始しています。役員寮生による減点報告など、各種委員会と寮務の先生方や事務職員への迅速な相互連絡と指導即応性を高める取り組みを開始しています。4月からの運用を開始しておりますが、現在のところ即応性が確実に向上しています。さらに、目安箱の設置を「manaba」上に7月上旬から設置し、寮運営上の課題や問題点を全寮生から発信できるように致しました。これにより、個人的に抱えている問題や課題の早期発見が行えると期待しています。第2に防災人材の育成です。例年、防災訓練を春(5月)・秋(10月)に実施してきました。春は火災避難訓練、秋は地震避難訓練です。とくに防災人材として育成を考えているのは南海トラフ地震対策であり、地震発生時に自分の命を守るスキル、震災後に生き延びるための避難リュックの中身の検討を含めたサバイバルスキル、地域住民が避難所として本校に来所した場合の避難所運営スキルの3つです。寮生は生活のため昼夜校内に滞在しています。とくに夜間には教員は宿直教員2名しかおらず、夜間に地震が発生した場合の自助対応と地域住民の避難来所対応については、寮生は大きな人材として活用できると考えています。これらの防災人材としてのスキルの習得を今年度から少しずつですが、県が推進している防災出前授業「もっとまなぼうさい教室」を活用した講演会やワークショップを実施し低学年寮生をはじめ、防災委員(寮生)の人材育成を展開していきます。



5号館リニューアル

5号館アクティブラーニングスペース

5号館学習環境

# 国際交流室便り

室長 松本 高志 (電気コース)

本校では、今年度も新しく2名の留学生が本科3年に編入学しました。モンゴル出身のトゥルー君は電気コース、マレーシア出身のディアナさんは建設コースで、毎日日本人学生と一緒に授業を受けています。更に4年生には2名(インドネシア、マレーシア)、5年生にも2名(モンゴル、マレーシア)の留学生がいます。彼らは文化や言語が異なる環境の中で、苦労しながらも努力を重ね、学業面でも優秀な成績を収めています。3Eのトゥルー君は徳島県国際交流協会主催の日本語弁論大会に出場し、全体の3位に相当する徳島銀行優秀賞を受賞しました。5年生の2名は、無事大学の編入試験に合格しています。彼らの存在は、周りの日本人学生にとっても、良い刺激になっているようです。

また、本校へ3~6か月間滞する短期留学生として、今年度前期は、4名のドイツ人学生と2名のベトナム人学生を受け入れました。後期には、更にドイツから1名、シンガポールから4名、ベトナムから1名、台湾から3名の短期留学生を受け入れる予定です。彼らは、それぞれの専門分野によって本校の研究室に配属され、各々研究テーマを持って研究を進めていきます。自分が所属する研究室に短期留学生が配属された日本人学生は、言語の違いに苦労しながらも一生懸命コミュニケーションをとり、一緒に研究を行っています。

夏休みには、本校の日本人学生が海外の提携校に研修旅行や語学研修・インターンシップに行っています。今年度は、台湾研修旅行に本科1~2年生14名、ニューージーランド語学研修に本科3~4年生7名、台湾・国立連合大学のインターンシップに専攻科1年生6名、シンガポール・リパブリックポリテクニクのインターンシップに専攻科1年生4名、シンガポール・テマセクポリテクニクのインターンシップに本科4年生3名、タイ・キングモンクット工科大学のインターンシップに本科4年生3名、ベトナム・ダナン大学ダナン技術・教育大学のインターンシップに専攻科1年生1名、本科4年生2名が参加しました。彼らの成果は、次号の高専便りにてご報告いたします！



研修旅行(小豆島)



日本語弁論大会(徳島銀行優秀賞)

# 部活動報告

## バドミントン部

顧問 平山 基 (情報コース)

バドミントン部は四国地区高専大会の男子団体で初優勝し、個人戦シングルスでも1・2年生が優勝・準優勝をし、全国高専大会への出場権を獲得しました。

徳島県高等学校総合体育大会(5月31日～6月3日)では井上怜嗣くん(1年4組)が準優勝し、1年生ながら四国高等学校選手権大会、全国高等学校選手権大会(インターハイ)への出場権を得ました。いずれも1回戦で敗退しましたが貴重な経験を積むことができました。

7月13・14日の第56回四国地区高等専門学校体育大会では1～4年の団体出場メンバー(松本礼央くん(4C)、久保郁弥くん(4M)、森野純一郎くん(2E)、谷口歩杜くん(2E)、坂本悟くん(2Z)、久保皓平くん(2C)、井上怜嗣くん(1年4組)、高田希希(1年3組)で初優勝し、全国高専大会への切符を手にしました。また、個人戦シングルスでも井上くんが優勝、森野くんが準優勝し、個人戦でも全国出場を決めました。第54回全国高等専門学校体育大会・第43回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会(8月31日～9月1日)では実力を発揮することができず、岐阜高専(東海・北陸地区)に2-1で敗れました。個人

戦シングルスでは2回戦敗退に終わりましたが、来年の大会に向けて大きな収穫を得ることができました。

バドミントン部は日々の厳しい練習を積み重ね、着実にレベルアップしており、成果が出始めています。今後も温かいご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。



全国高等専門学校体育大会

## 弓道部

顧問 安田 武 司 (機械コース)

弓道部は今年度11名の新入部員を迎え、昨年度夏から今年度夏までは部長3C上原さん、今年度夏からは部長2E濱田さんを中心に、和気あいあいと練習しています。7月6日、7日に開催された第6回全国高専弓道大会中四国予選では、他校を大きく上回る的中を記録し、女子団体の部(3C上原さん、2Z榊さん、3Z谷さん、3C太田さん)および男子団体の部(1-1忠津さん、3E山口さん、3E大原さん、3I金山さん、3Z新谷さん、3M岩佐さん、2E山口さん)で優勝、そして、個人の部においても女子は優勝から第3位に3Z谷さん、3C上原さん、3C太田さん、男子は優勝、準優勝に3E山口さん、1-1忠津さんが輝くなど、最高の結果を残して本戦への出場権を得ました。また、全国高専弓道大会中四国予選は、今年度は本校主管のもと鳴門・大塚スポーツパーク弓道場において開催され、部長2E濱田さんの統率により多くの部員が大会運営や審判に活躍しました。これに続き8月28日、29日に鈴鹿市にて開催された第6回全国高専弓道大会では、女子団体の部(3C上原さん、2Z榊さん、3C太田さん、3M入江さん)で第3位、男子個人の部で3E山口さんが優勝と見事な成績を収めました。今後とも部員一丸となって射技的中の向上に励みます。



全国高等専門学校弓道大会

## eスポーツ研究会

顧問 小松 実 (電気コース)

eスポーツ研究会は、2018年6月に校内大会の運営やeスポーツに関する研究を行うことで、eスポーツを通じた人間力の育成を目的として発足しました。また、学生相談室と連携して学生のピアサポートの場としてeスポーツを積極的に活用する体制を構築しています。本研究会ではアスリート部門としてeスポーツの全国大会などへ参加する学生のサポートし、運営部門として校内での大会運営やイベントのeスポーツブース運営を行います。アスリート部門では2019年3月に決勝大会が開催された第1回全国高校eスポーツ選手権において、全国3位となり、様々なメディアに取り上げられるなど注目を集めました(写真)。また、2019茨城国体にも出場します。運営部門では定期的な校内大会や蒼阿祭での大会を実施、2019年7月とくしまeスポーツフェスティバルにおいてブース出展を行うなどしています。これらの活動は学生が人間的に成長する場となっています。

今後も県内イベントへの参加や大会への参加が予定されており、学生の活躍と成長を期待しています。本研究会は一生懸命頑張る学生を支援し続けていきます。



第1回全国高校eスポーツ選手権

# 各種大会報告 (2019年9月現在)

日付	団体・個人	部 門	賞	クラス	氏 名
<b>平成31年度テニス競技大会</b>					
2019.4.7	個人		優秀選手賞	4 Z	今川 雄斗
	個人			1AM	芝井 尚輝
	個人			5 M	佐藤 良祐
<b>第16回春季高校弓道大会</b>					
2019.4.27	団体	男子団体	準優勝		
<b>2019年度徳島県高等学校バドミントン選手権大会</b>					
2019.4.30	個人	男子 単	第3位	1-4	井上 怜嗣
<b>第90回徳島県陸上競技選手権大会</b>					
2019.5.3	個人	一般女子 100mH	第1位	4 C	新居 鈴菜
	個人	一般男子 三段跳	第3位	3 E	大前 歩
	個人	一般男子 走高跳	第3位	2 C	岩佐 隼東
2019.5.4	個人	一般男子 棒高跳	第1位	3 C	谷 知篤
	個人	一般男子 走幅跳	第3位	3 E	大前 歩
<b>第59回徳島県高等学校総合体育大会</b>					
2019.6.1	個人	男子 棒高跳(陸上競技)	第1位	3 C	谷 知篤
	個人	男子 走幅跳(陸上競技)	第3位	3 E	大前 歩
2019.6.2	個人	男子 走高跳(陸上競技)	第2位	2 C	岩佐 隼東
	個人	男子 走高跳(陸上競技)	第3位	1-2	大前 雄三
	個人	男子 砲丸投(陸上競技)	第2位	2 C	坂野 翔哉
	個人	女子 800m(陸上競技)	第2位	1-2	黒田 凜
2019.6.3	団体	男子 フィールド(陸上競技)	第1位		
	個人	三段跳(陸上競技)	第2位	3 E	大前 歩
	個人	男子個人シングルス(バドミントン)	準優勝	1-4	井上 怜嗣
<b>第54回中国四国学生水泳選手権大会</b>					
2019.6.8	個人	男子 200mバタフライ	第2位	4 M	奥田 真也
2019.6.9	個人	男子 100m背泳ぎ	第2位	4 M	奥田 真也
<b>第72回徳島県高等学校選手権大会</b>					
2019.6.23	個人	男子 100m背泳ぎ	第3位	1-4	松本 直大
	個人	男子 200m背泳ぎ	第3位	1-4	松本 直大
<b>令和元年度国民体育大会県予選</b>					
2019.6.23	個人	少年男子シングルス(バドミントン)	優 勝	1-4	井上 怜嗣
<b>第49回中国四国公立大学選手権水泳競技大会【第50回中国四国学生選手権水泳競技大会】</b>					
2019.6.29	個人	男子 200mバタフライ	第2位	4 M	奥田 真也
2019.6.30	個人	男子 100m背泳ぎ	優 勝	4 M	奥田 真也
<b>第56回四国地区高等専門学校体育大会(水泳競技)</b>					
2019.7.6	個人	男子 バタフライ200m	第1位	4 M	奥田 真也
	個人	男子 個人メドレー 200m	第1位	1-4	松本 直大
2019.7.7	個人	男子 バタフライ100m	第1位	4 M	奥田 真也
	個人	男子 バタフライ100m	第3位	1-4	松本 直大
	個人	男子 背泳ぎ 100m	第1位	4 M	奥田 真也
	個人	男子 背泳ぎ 100m	第2位	1-4	松本 直大
<b>第56回四国地区高等専門学校体育大会(ソフトテニス競技)</b>					
2019.7.7	団体	団体戦	優 勝		
	個人	女子ダブルス	優 勝	5 Z 4 C	武田 莉加子 篠原 由
	個人	女子ダブルス	第3位	3 C 2 Z	吉村 聖優 東出 真依
	個人	男子ダブルス	準優勝	5 M 4 M	松本 祥 松原 陵太
<b>第56回四国地区高等専門学校体育大会(テニス競技)</b>					
2019.7.7	団体	男子団体	準優勝		
	個人	個人戦 男子シングルス	優 勝	4 Z	今川 雄斗
	個人	個人戦 男子ダブルス	優 勝	5 M 4 Z	佐藤 良祐 今川 雄斗
	個人	個人戦 女子ダブルス	優 勝	5 M 4 Z	瀧 根 風 香 森吉 瑛里子
	個人	個人戦 女子ダブルス	準優勝	2 Z 2 M	田中 陽菜子 稗田 華子
	個人	個人戦 女子シングルス	優 勝	5 M	瀧 根 風 香
	個人	個人戦 女子シングルス	準優勝	4 Z	森吉 瑛里子
	個人	個人戦 女子シングルス	準優勝	4 Z	森吉 瑛里子
<b>第56回四国地区高等専門学校体育大会(サッカー競技)</b>					
2019.7.7	団体		準優勝		
<b>第6回全国高等専門学校弓道大会中四国予選</b>					
2019.7.7	団体	女子団体の部	優 勝		
	団体	男子団体の部	優 勝		
	個人	女子個人の部	優 勝	3 Z	谷 綾乃
			準優勝	3 C	上原 明日香
			第3位	3 C	太田 朱音
個人	男子個人の部	優 勝	3 E	山口 堅也	
		準優勝	1-1	忠 津 涼大	

日付	団体・個人	部 門	賞	クラス	氏 名	
<b>第56回四国地区高等専門学校体育大会(陸上競技)</b>						
2019.7.13	個人	男子 1500m	第3位	5 C	野口 佑大	
		男子 砲丸投	第1位	2 C	坂野 翔哉	
			第2位	5 E	梶野 晃生	
		女子 砲丸投	第2位	4 C	新居 鈴菜	
		男子 走幅跳	第1位	5 C	谷 亮磨	
		男子 100m	第1位	3 C	原 浩史	
		女子 100m	第1位	4 Z	藤井 佑衣	
		女子 100m	第2位	4 C	新居 鈴菜	
		男子 走高跳	第3位	2 C	岩佐 隼東	
		男子 110mH	第1位	2 I	吉本 磨生	
		男子 400m	第1位	5 E	伊丹 航	
		男子 やり投	第2位	2 C	坂野 翔哉	
		団体	男子 4×100m	第1位	5 C 5 E 3 C 3 E	谷 亮磨 伊丹 航 原 浩史 山宮 昌幸
	2019.7.14	個人	男子 5000m	第3位	1-2	山崎 光流
女子 800m			第1位	1-2	黒田 凜	
男子三段跳			第1位	5 C	谷 亮磨	
			第3位	3 E	大前 歩	
男子 800m			第2位	5 C	野口 佑大	
男子 800m			第3位	3 M	森内 拓磨	
男子 円盤投			第1位	2 C	坂野 翔哉	
女子 走幅跳			第1位	4 C	新居 鈴菜	
女子 走幅跳			第2位	4 Z	藤井 佑衣	
男子 200m			第1位	5 E	伊丹 航	
男子 200m			第2位	3 E	山宮 昌幸	
団体			男子 4×400m	第1位	3 E 5 C 3 M 5 E	大前 歩 野口 佑大 森内 拓磨 伊丹 航
団体			陸上競技	優 勝		
<b>第56回四国地区高等専門学校体育大会(バドミントン競技)</b>						
2019.7.14	団体	男子団体	優 勝			
	個人	男子個人戦 シングルス	優 勝	1-4	井上 怜嗣	
		男子個人戦 ダブルス	第2位	2 E	森野 純一郎	
		第3位	1-4	井上 怜嗣		
			2 E	森野 純一郎		
<b>第56回四国地区高等専門学校体育大会(剣道競技)</b>						
2019.7.14	個人	女子個人	準優勝	3 M	桑村 美妃	
<b>第52回全国高等専門学校サッカー選手権大会四国地区大会</b>						
2019.7.27	個人		優秀賞	5 C	磯田 啓人	
				5 I	近藤 良	
				4 E	川人 友希	
<b>第54回全国高等専門学校体育大会(陸上競技)</b>						
2019.8.17	個人	女子 3000m	第2位	1-2	黒田 凜	
		女子 100m	第3位	4 Z	藤井 佑衣	
		女子 100mH	第3位	4 C	新居 鈴菜	
2019.8.18	個人	男子 砲丸投(6kg)	第2位	2 C	坂野 翔哉	
			第3位	5 E	梶野 晃生	
		女子 走幅跳	第2位	4 C	新居 鈴菜	
		男子 三段跳	第2位	5 C	谷 亮磨	
		女子 800m	第1位	1-2	黒田 凜	
		女子 総合の部	第2位			
<b>第54回全国高等専門学校体育大会(テニス競技)・第42回全国高等専門学校テニス選手権大会</b>						
2019.8.23	個人	女子ダブルス	第1位	5 M 4 Z	瀧 根 風 香 森吉 瑛里子	
		女子シングルス	第1位	4 Z	森吉 瑛里子	
		第2位	5 M	瀧 根 風 香		
<b>徳島県高等学校バドミントンシングルス大会</b>						
2019.8.23	個人	男子個人シングルス	第3位	2 E	森野 純一郎	
<b>第54回全国高等専門学校体育大会(水泳競技)</b>						
2019.8.25	個人	男子 100m背泳ぎ	第1位	4 M	奥田 真也	
	個人	男子 200mバタフライ	第1位	4 M	奥田 真也	
<b>テニス競技優秀選手賞</b>						
2019.9.1	個人		優秀選手賞	3 E	川原 滉大	
				3 Z	松田 充弘	
<b>第6回全国高等専門学校弓道大会</b>						
2019.8.29	個人	男子 個人の部	優 勝	3 E	山口 堅也	
	団体	女子 団体の部	第3位			

## 新入生研修

副学生主事 新井 修 (一般教養)

令和元年年5月10日(金)に海部郡海陽町の『まぜのおか』にて新入生研修を実施しました。

昨年度に引き続き、チームビルディング研修とオリエンテーリングの二つのプログラムを行いました。

チームビルディング研修では、ランダムに構成されたチームにおいて、活発な意見が交換されました。また、与えられた課題に対してもチームでコミュニケーションを図り、協力しながら解決することができました。

オリエンテーリングでは、天候にも恵まれ、清々しい環境の中でおもいきり体を動かし、仲間との親交を深めることができました。

研修を通して、集団行動における心構えを学ぶとともに、仲間とのコミュニケーションを通して課題解決する経験を得ることができました。



## 春季体育大会

副学生主事 新井 修 (一般教養)

令和元年5月17日(金)に春季体育大会を実施しました。天候に恵まれ、学生たちははつらつとしたプレーを繰り広げました。

例年通り、ソフトボール・サッカー・バスケットボール・バレーボールと、フリースポーツとしてベタンクとバドミントンを実施しました。

また、自分でターンテーブルを持ち込んだ学生DJが、様々なビートで大会を盛り上げてくれました。

結果は表のとおりです。5Mの活躍が目立つなか、3Eも健闘しました。サッカーにおいては、専攻科生が意地を見せてくれました。大きな怪我もなく無事に大会を終えることができました。



種目	優勝	準優勝
ソフトボール	5M	3E
サッカー	専攻科	3M
バスケ	3I	5E
バレー	5M	2CZ

**総合優勝 5M**  
**準優勝 3E**

## 学生会活動報告

学生会 広報・渉外委員長 4M 加藤 唯菜

学生会 校外連携班 班長 4C 河野 朱里

前期は学生会で体育大会や七夕祭りなどのイベントをしました。体育大会では皆が楽しめるようなルールを考え、またテントやスピーカーなど本部の準備をしました。七夕祭りではかき氷を配布しました。行列ができるぐらい人気でした！軽音部のライブやスーパーボールすくいを予定していましたが、今年は悪天候で実施できませんでした。

後期の学生会の主な活動としては体育祭の運営と阿南高専で実施される高専ロボコンの四国地区大会の運営の手伝いがあります。体育祭については、今まではサッカーやバレーボールなどの球技を行っていましたが、球技以外の競技も行う予定です。また、チーム分けについても検討中です。男女、クラス関係なく、だれもが参加できて楽しめるようにします。11月に行われる高専ロボコンは、運営の手伝いは初めてなので不安はありますが、四国5高専の参加される方々の力になれるように精一杯頑張ります！

学生会各班も活動をしています。環境委員では学生休憩室の掃除やクリスマスツリー作り、監査委員では各部活動の活動状況の確認、交通安全委員では自転車やバイクのステッカーの確認、広報渉外委員では動画の撮影や編集、学生会新聞の作成などを行っています。



## 学生の言葉 ～3年生より～

### ■ 夢は叶う

機械コース3年 金森 海

何気に過ごしてきた高専生活も残り半分になりました。入学した時は何も思っていなかったが、3年生である今は自分の夢に向かって日々難しい勉強に立ち向かっています。大きな壁にぶち当たり挫折も多く味わいました。そのようなことが僕を大きく成長させてくれました。諦めず、必死に食らいつくことで自分の夢を叶えることはできると思います。残り半分の高専生活を悔いの残らないように過ごしていきたいです。

### ■ 両立

電気コース3年 前橋 恒良

高専生活も残り半分となった。思い返せば入学したのが昨日のような気もすれば、いろいろな経験を積み長く充実した日々だったような気もする。高専へは叶えたい夢があり入学したが、明日の課題、次のテスト、次から次へと進む毎日と、進んでいるのか分からない自分の将来への不安が積み重なる日々だ。明日を越える努力と、将来を見据えた努力の両立こそが今年の最大の目標だ。



### ■ 高専で得たこと

情報コース3年 宮本圭一郎

去年の10月、私は全国高専プログラミングコンテストに先輩方とチームを組んで出場し、優秀賞と企業賞を受賞した。これが私の大きな自信となり、授業で学んだことが大きく生かされていると感じた。同時に支えてくれた先輩や友人、先生方に対する感謝の思いでいっぱいになった。これからは得た技術や知識、経験を生かして、クラスメイトや友人、先輩の力になれるように残りの高専生活を過ごしていきたい。

### ■ 受験生でないこと

建設コース3年 中山万彩子

高専3年生になりました。中学校の友人はそれぞれ将来を見据え、受験に向けて日々切磋琢磨しています。そのことを知り、私自身はぬるま湯の日々を送っているのではないかと顧みています。私は今、何をすべきなのでしょう。まずは、自ら積極的に行動し、いろいろなことに取り組み、経験を積もうと考えています。今年度は勉強だけに励むのではなく、経験を積む1年にします。本気でぶつかって得られる経験は、私を培う糧となります。

### ■ 夢を現実に!

化学コース3年 多田友奈

高専に入学してから早くも2年半が過ぎ、高専生活は残り半分となりました。私は将来研究員になりたいです。そのために毎日勉強に励み、専攻科、大学院に進学するという漠然とした目標を立てています。しかし、自分が学びたい分野や、具体的にどのような研究がしたいのかはまだ決まっていません。高専を卒業するまで残り2年半。この2年半は自分の夢を具体化し、実現できるよう、意識しながら過ごしていきたいです。

## 学生相談室から



### 『もしも悩みがなかったら』

学生相談室長 藤井浩美 (一般教養)

「もしも悩みがなかったら」(文響社:作・水野敬也 画・鉄拳) この本の主人公は、何をやってもうまくいかず、まさに人生の崖っぷちに立たされている青年。「このまま人生を終えてしまった方がましだ…」悩みに押しつぶされそうな青年の前に、ある日突然、「悩美」が現れます。実は彼女、青年を苦しめている悩みそのもの。悩みだらけの青年ですから、「悩美」は大きく丸々太っています。青年は、「悩美」の助けを借りて、一つずつ悩みを乗り越えていくのですが、青年が悩みを乗り越えるごとに「悩美」は、どんどん痩せて小さくなっていきます。そして、ある日とうとう「悩美」は青年の前から姿を消してしまいました。青年は自分を苦しめていた悩みに打ち勝ったのです。でも、悩みがなくなり嬉しいはずなのに、なんとも言えない寂しさに襲われます。なぜ?

「悩美」が残したメッセージを通して、悩みの意味や悩みとの向き合い方を考えてみてください。あなたの自身の「悩美」に出会えるはず。

### 《学校カウンセラー》

学生相談室では、精神科医、臨床心理士、スクールソーシャルワーカー(SSW)が、学校生活で生じる様々な相談に応じています。学校カウンセラーの在室時間は、阿南高専学生相談室利用案内や本校のWebページで確認してください。また、学校カウンセラーのほかに、学生相談室委員に相談することもできます。特に時間の制限はありません。各教員室および保健室を訪ねてください。

### 《学生相談室の利用について》

学生相談室は、図書館棟1階にあります。入り口に「OPEN」とあれば、カウンセラーが在室、面談O.K.です。ノックして入ってください。また、面談の予約をすることもできます。学生相談室に直接電話するか(0884-23-7218:開室時間のみ)、保健室(0884-23-7135)に電話して下さい。

### 《「KOSEN健康相談室」の案内》

国立高等専門学校機構の取り組みの一つとして、「KOSEN健康相談室」が、学生本人およびその家族を対象に開設されています。民間の専門機関によるメンタルヘルスサービスを利用したもので、無料で電話相談やカウンセリングを受けることができます。0120-50-24-12(24時間365日受付)。

## 『読書週間』という幸せ

図書館長 今田 浩之 (一般教養)

《めぐる めぐる 本の世界》。暗い部屋の中、木箱のような台の上のランプの灯を頼りに、驚いたような表情で少年が熱心に本を読んでいます。少年が背もたれにしているのは巨大な帆船の船腹です。帆に一杯の風を受けて突き進むその船のデッキには、行く先か未来に向けて瞳を輝かせている本の主人公・少年の姿が描かれています。2014年第68回『読書週間』の標語と案内ポスターです。図書館長を担当した初年度に、館内でこのポスターを目にして、「図書を読む」機会を図書館として皆さんにどう工夫して提供できるか考えました。このポスターの縮小コピーを作り、館長としての初心を忘れないよう、教員室に掲示し続けています。

《楽しく読んで 明るく生きよう》。戦後すぐの1947年、戦火の傷痕が残るなか、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・書店・公共図書館・マスコミ機関等が加わって、11月17日から23日の一週間、第1回『読書週間』が開催されました。案内ポスターには、青く澄んだ空と木々の若葉が描かれています。第2回より、10月27日から11月9日までの二週間(「文化の日」を中心とした14日間)が開催期間とされ、今日に至っています。(公益社団法人「読書推進運動協議会」HPより)

1963年創立の本校の校歌も、「文化日本の息吹の中に」という歌い出しです。2019年の今年、『読書週間』も第73回目を迎えることができました。皆さんお一人お一人が阿南高専図書館で自分なりの新しい読書体験をされることを願っております。

## 教員推薦図書

各コース等の先生方へ、お薦めの図書を紹介していただきました。ここで紹介している図書は、図書館に所蔵していますので、ぜひ手にとってみてください。

【一般教養】 山田 洋平

「超」入門微分積分

神永正博 著

ブルーバックスは「科学をあなたのポケットに」というコンセプト通り、シリーズを通じて手取りやすく読みやすい作りになっている。私も教員という職業柄、巷で良いと言われていた数理系の指南書は、ついつい気になって読んでしまうが、中でも本書は目から鱗のアイデアが沢山詰まっている。厳密さを重んじる数学にあって、微分積分は「こんなときはこの公式使ったらうまく解けますよ」的な方法論ばかり出てくるので、?な状態に陥りがちである。かく言う私も高校の定期試験で、衝撃の点を取ったことを今だに覚えている。微分積分は物理にも不可欠な内容であるから、得意とはいかなくてもできるだけ仲良くしておきたい(でない、本書で言うように砂を噛むような苦行になってしまう)。特に、微分積分をモヤモヤした気持ちを抱えながら勉強している人にオススメしたい一冊である。

【電気コース】 香西 貴典

トヨタで学んだ「紙1枚!」にまとめる技術

浅田すぐる 著

授業の課題や実習レポート、部活動に毎日追われている学生さんの中には、「何から手を付けていいかわからない…」「考えがうまくまとまらない…」「言いたいことが思うように伝わらない…」と感じている人もいないでしょうか?そんな頭の中がゴチャゴチャした状態をスッキリと解決してくれるかもしれないアイデアが詰まった本の紹介です。

世界のトップ企業の1つであるトヨタで、実際に利用されている思考整理術です。「紙1枚」と「3色ペン」があれば誰でも実践できます。この本曰く、「自分の考えを1枚にまとめてから上司との面談に臨んだら、希望の部署への異動があっさり決まりました」「情報を整理するようになってから、感情も整理されて、部下とやり取りするときのイライラがなくなりました」など、効果があるようです。思考整理方法は各個人で手法が異なり、独自の手法をすでに持っている学生さんもいるかもしれませんが、冒頭のような悩みを持っている方は一度読んでみてはいかがでしょうか?

【建設コース】 多田 豊

ヤマベの木構造

山辺豊彦 著

住宅の設計や施工に携わる技術者を指すみなさんに必読の1冊をご紹介します。

『ヤマベの木構造』は、RCやSと比べて非均質で異方性を持つ木材をいかに構造材料として使用するか、第一線の構造設計者が図表等を用いてわかりやすく解説をしています。

小規模木造住宅は特例により構造計算まで行わずに、軸組計算により安全性を確認することを建築基準法は認めています。軸組計算は前提となる仮定が多くあり、それを知らない設計の前段が間違っているために、表面上の数字だけが振り歩きしてしまいます。

意匠設計を希望する方も、最低限の構造設計の知識をもっていただく方がデザインの幅が広がりますので、ぜひ読んでみてください。

【機械コース】 安田 武司

加工材料の知識がやさしくわかる本 西村仁 著

タイトルのとおり、材料の知識が「やさしく」わかる本です。阿南高専機械コースの学生のみなさんが普段学習している専門科目のなかに、機械材料や機械工作法、材料力学といった学問がありますが、この本ではそれらの内容が話題別で学際的にまとめられており、しかも、すぐそばで解説してくれているような感覚で読むことができます。読むのは関係しそうな専門科目を学習する前でもO.K.と思います。また、実務における材料選定等に関して意識して書かれており、機械材料そのもののみならず「専門知識はどのように活用すべきなのか?」といった点について、何か分かるかもしれません。「もっと勉強しなきゃよかった」「あの科目を仕事でこんなに使うとは思わなかった」と話すエンジニアの先輩方は案外多いと思います。阿南高専生のうちに、そのような点について少しでも触れることができれば、将来の何かが変わるかもしれません。

【情報コース】 太田 健吾

FACTFULNESS(ファクトフルネス) 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣

ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロンランド 著

「問. いくらかでも電気が使える人は、世界にどのくらいいるでしょう? A. 20% B. 50% C. 80%」3択問題です。みなさんは解けるでしょうか。世の中には水道や電気のない貧しい暮らしをしている人がたくさんいると聞きますから、Aかもしれません。しかし、わざわざこんな問題を出すということは実はひっかけで、意外とCが正解な気もしてきます。このような問題を、本書の著者が世界中のさまざまな人たちに出题したところ、正解率は平均で17%でした。3択問題なら、もしチンパンジーが適当に答えを選んだとしても正解率は33%です。多くの人間はチンパンジーよりも世の中を知らないのでしょうか。その答えは本書の中にあります。まずは冒頭の13問の3択問題だけでもチャレンジしてください(なお、私は13問中6問しか正解できませんでした)。私たちがいかに「思い込み」で世界を捉えているか、どうすれば世界を正しく捉えることができるかを本書から学ぶことができるでしょう。

【化学コース】 杉山 雄樹

人生ドラクエ化マニュアル

JUNZO 著

「定価5,500円のTVゲームに、面白さで負ける人生を送って、どうする!」勉強なんかつまらないな、とりあえずスマホいじるかな、人生退屈だな、毎日学校の往復だけだな、最近疲れたな、将来不安だ。これらの思いを持っている方は、まず本書を手にとって読んでみて下さい。人生をゲーム化するなんて、どうなのかなと思われるかもしれませんが、本書を読むことによりその「真の意味」がわかり、人生への気づきが生まれると思います。本書はキーワードごとに、簡潔に書かれており、空いた時間に軽く読むことができます。ドラクエをやったことがある方はもちろんのこと、やったことがない方でも面白く読めると思います。人生指南書というと、堅く感じかつ読みづらいという印象がある方もいると思いますが、本書はそれを感じさせませんので是非一度手にとって読んでみて下さい。自己啓発の一つとしていかがでしょうか。

## 学生図書委員の活動

前学期図書委員の皆さんに、お薦めの本のPOPを描いてもらいました。その一部を紹介します。



## 図書館スタッフの推薦図書

### はじめてのエシカル

末吉里花 著

エシカルとは、環境や人に配慮した消費活動のことを言います。例えば、児童労働で作られた製品を購入しない、服を作るために動物を殺した衣類を購入しない、などがあります。フェアトレードもエシカルのひとつです。

徳島県では「エシカル消費自主宣言」といった普及・啓発の取り組みを進めており、エシカルに対する認知度を広げる活動をしています。ちょっとしたきっかけがエシカルに繋がります。これからの生活の中で、少し意識してみませんか？

\*閲覧室：365||Su19

### ダークツーリズムの拡張

#### —近代の再構築—

井出明 著

ダークツーリズムという言葉を知っているだろうか？ 悲劇の場所を巡る旅、と紹介されることが多い。近代史において、戦争・災害などに見舞われた場所を訪れ、その歴史に触れる旅である。2018年には『潜伏キリシタン関連遺産』が世界文化遺産に登録された。あの場所もまた、迫害や弾圧を受けていた人々が隠れながら暮らしていたところである。

悲劇の場所を巡る旅は、決して気楽な観光だけでは済ませられない。しかし、その地の歴史や、今も暮らす人々の一端に触れるには良い旅ではないだろうか。

\*閲覧室：290.93||I99

後学期には阿南図書館・女性教育会館からの出張貸出や、図書委員によるブックハンティングの企画展示を予定しています。新しい本に出会える機会なので、ぜひ後学期も図書館を利用してください。

## 図書のリクエストを受け付けています

図書館では学生の皆さんからリクエストを受け付けています。図書館にない本を読みたい場合は、閲覧室カウンターの投書箱へ投函してください。

今年度のリクエスト図書の一部を紹介します。

- |                     |          |                       |
|---------------------|----------|-----------------------|
| ● 会議でスマートに見せる100の方法 | サラ・クーパー著 | 336.49  C87           |
| ● マグダラで眠れ           | 支倉凍砂著    | 913.6  H36(文庫・新書コーナー) |
| ● 居酒屋ぼったくり10・11     | 秋川滝美著    | 913.6  A34            |



## 図書館からのお知らせ



### 開館時間

- 平日 9時～19時 (休業期間中は、9時～17時)
- 土曜日 11時～17時 (休業期間中は、休館)
- 日曜日・祝日 休館

★図書館は保護者の方、一般の方もご利用になれます。

入館を希望される場合は、身分証明書(運転免許証など)をご持参ください。

### 貸出冊数

5冊まで (休業期間中は、10冊まで)

### 貸出期間

15日間 (休業期間中は、延長)

- ★館内資料の文献複写(著作権法の範囲内での有料複写)や、DVDコーナーもご利用いただけます。
- ★詳しくは図書館までお問い合わせください。

TEL 0884-23-7106 E-mail tosho@anan-nct.ac.jp

★ホームページにて、蔵書検索や利用案内、開館カレンダーなどもご利用いただけます。

URL [https://www.anan-nct.ac.jp/facility\\_guide/library/](https://www.anan-nct.ac.jp/facility_guide/library/)



11月9日(土)・10日(日)

2019 蒼阿祭案内

# おいでませ！ 蒼阿祭

蒼阿祭執行部総代 4Z 岡内駿之介

変わりゆく時代の中でも、変わらない技術と想いがあります。  
自作のジェットコースター。各コース渾身の専門展示。圧倒的な人気を誇る軽音楽部の演奏。乱立する数多のタピオカ店。豪華景品を賭けてクイズで争う阿南高専マスターグランプリなどなど、新たな時代を迎えた皆様に蒼阿祭執行部が最高の思い出をお届けします。

「GO FOR IT 令和最初の蒼阿祭」

皆様のお越しを心よりお待ちしております。



## 令和元年度 後期行事予定表

- |           |                                     |
|-----------|-------------------------------------|
| 9月        | 25日(水) 後学期授業開始                      |
|           | 28日(土) 入試説明会(西部会場)                  |
|           | 29日(日) 入試説明会(淡路会場)                  |
| 10月       | 5日(土) 入試説明会(徳島会場)                   |
|           | 13日(日)・14日(月) 全国プログラミングコンテスト(都城)    |
|           | 18日(金) 体育祭                          |
| 11月       | 3日(日) 高専ロボコン2019 四国地区大会(阿南)         |
|           | 9日(土)・10日(日) 蒼阿祭(高専祭) / 入試説明会(阿南会場) |
|           | 22日(金)~28日(木) 後学期中間試験               |
|           | 24日(日) 高専ロボコン2019全国大会(両国国技館)        |
| 12月       | 2日(月) 専攻科1年 後学期授業開始                 |
|           | 7日(土)・8日(日) 全国デザインコンペティション(東京)      |
|           | 7日(土)・8日(日) 企業研究セミナー                |
|           | 14日(土)・15日(日) 四国地区高専総合文化祭(西条)       |
|           | 19日(木) 学寮大掃除(予定)                    |
|           | 21日(土)・22日(日) 保護者懇談会                |
| 26日(木) 閉寮 |                                     |



1月

- 6日(月) 開寮
- 6日(月) 専攻科1年授業
- 6日(月)~8日(水) 令和2年度本科推薦選抜願書受付
- 7日(火) 授業開始、学生会立会演説会
- 17日(金) 専攻科インターンシップ報告会
- 19日(日) 令和2年度本科推薦による入学者選抜検査
- 29日(水)~31日(金) 令和2年度本科学力選抜願書受付

2月

- 3日(月) 専攻科特別研究発表会
- 4日(火)~10日(月) 学年末試験
- 16日(日) 令和2年度本科学力による入学者選抜検査
- 28日(金) 卒業研究発表

3月

- 2日(月) 終業式・学寮大掃除、閉寮
- 13日(金) 卒業式・修了式
- 23日(月) 完全閉寮



### 保護者からの ご意見・ご要望等コーナー

「意見箱」が設置されています。学校へのご意見・ご要望等がありましたら、右記宛までお寄せください。お寄せいただいたご意見・ご要望は、今後の学校運営等に役立てたいと思います。

宛先

〒774-0017 徳島県阿南市見能林町青木265  
**阿南工業高等専門学校 学生係**  
 電話 (0884) 23-7130  
 E-mail: [gakusei@anan-nct.ac.jp](mailto:gakusei@anan-nct.ac.jp)